

県勢力強く行進

鹿児島で総合開会式

南九州4県(鹿児島、熊本、宮崎、沖縄)を中心に開催されている全国高校総合体育大会「南部九州総体2019」の総合開会式が27日、秋篠宮さまを迎えて鹿児島県の鹿児島島ア



総合開会式で入場行進する本県選手団
＝鹿児島市の鹿児島島アリーナ

リーナで行われた。本県選手団は22番目に入場し、旗手の高須崇介(男子バスケットボール、飛龍)を先頭に力強く行進した。

行進には男女バスケットボールの選手や役員計17人が参加。帽子を頭上高く挙げて堂々たる姿を見せた。高須は「拍手で緊張がほぐれた。静岡のマークが見えるように掲げた」と胸を張った。飛龍は28日の1回戦で昨年と(掛川支局・吉田史弥

同じ光泉(滋賀)と対戦する。「初戦で弾みになるような結果を残す」と気合十分だ。

式典後、本県選手団は会場サブアリーナで激励会を行い、県教委の鈴木一吉教育部長から「プレーで感動を与えられるように頑張ってください」とエールを受けた。選手たちは川口喜弘副会長の掛け声で氣勢を上げ、大会での健闘を誓った。